

2019 年度 出向報告書

公益社団法人日本青年会議所
北陸信越地区 新潟ブロック協議会
社会変革創出委員会 委員
小林 雄太

1. 事業内容

- (1) 第1回ブロックコンファレンスの開催
- (2) 多子社会を実現する議論の推進・提言書の作成、提出
- (3) 災害体制の連携強化に取り組む地域の支援
- (4) 褒賞事業の開催

2. 所感

出生率の向上や、市民への意識を高める活動をしていた。自分自身参加できず、動きをやり取り等を見て思ったが、まず初めに、委員長の山田さんの動きがすごかった。とにかくスピードをもって、各市役所に回り、提言書を持っていき熱い思いをもって取り組まれているのが感じられた。

多くの子供たちが生まれても、育てる方たちの立場からすると、色々な不安がたくさんあると感じた。医療費や、育児のサポートなど。
また、行政からの発信がある行政サービスをうまく活用できていない。これは、子育て世代の方が、まず、知らないということ。

そのようなことを直接行政に伝えることは必ず必要だと思った。行政もそういう問題があるということがわかっていても実際に対処できていないのだという問題があると思う。そういう面から委員会で、どのような問題があるか、そしてどのようにしてくといいということを伝えることで、これから各行政全体が意識し、改革を目指していってくれると良いと感じた。

ブロックの委員会は多くの方がいて、多くの折衝があるので大変なものだと思いました。ただ問題解決をするのはすごく近道になるところだと思うので、もしまたブロックに行くことがあった場合は、出てみて、実感できるようにしてみたいと思います。